

第 2 次蒲郡市多文化共生推進プラン策定の概要

1 蒲郡市の現状

蒲郡市は、令和 7 年 4 月 1 日現在、3,663 人の外国人市民がおり、全市民 77,159 人のうち約 4.7% を占めている状況です。国別では、フィリピンの 1,624 人が最多となっており約半分を占めています。次いで、ベトナムの 502 人、ブラジル 460 人と続き、令和 2 年の約 4.1% から年々増加を続けています。

2 第 2 次蒲郡市多文化共生推進プラン策定の目的

蒲郡市は、多文化共生社会の実現に向け、令和 4 年 3 月に「蒲郡市多文化共生推進プラン」を策定し、各施策を進めています。この度、本プランの計画期間（令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間）終了を控え、市内に暮らす外国人市民を含む全ての住民が安心して暮らし、互いの文化や価値観を尊重しながら共に支え合う地域社会を実現するための基本方針を新たに定めることを目的とし、次の「第 2 次蒲郡市多文化共生推進プラン」を策定します。

3 策定のスケジュール

<令和 7 年度>

令和 7 年 9 月 25 日	第 1 回策定委員会（外国人市民調査の項目等検討）
令和 7 年 11 月以降	市民調査の実施、関係団体ヒアリング等の実施
令和 8 年 3 月頃	第 2 回策定委員会（調査結果の報告、蒲郡市の現状と課題の確認等）

<令和 8 年度> ※予定

令和 8 年度においては、6・7 月頃に第 1 回、8・9 月頃に第 2 回、10・11 月頃に第 3 回の会議の開催を予定しています。以降のスケジュールは、以下のとおり。

令和 9 年 1 月頃	パブリックコメントの実施
令和 9 年 2 月頃	策定委員会にて結果報告
令和 9 年 3 月	策定

4 外国人市民基礎調査の概要

<調査対象者>

一般調査：蒲郡市民 18 歳以上の方から 1,500 名（無作為抽出）

<調査期間>

令和 7 年 11 月末～令和 7 年 12 月末（予定）

<調査方法>

郵送配布、WEB 回収

※アンケート依頼文については、やさしい日本語を含む 7 カ国語に翻訳。

QR コードから母国語を選択し、WEB で回答していただく。

【裏面に続く】

5 その他関連調査の概要

外国人市民意識調査に加えて以下の調査を行います。

◆インターネットパネルを用いた日本人市民アンケート調査

＜調査対象者＞

蒲郡市内在住の日本人 100名（想定）

＜調査期間＞

令和7年11月頃（予定）

＜調査方法＞

インターネットパネルを用いたWEB調査

※インターネットパネル調査とは、WEB上に登録されたアンケート回答者にインターネット上でアンケートを依頼・配信し、回答を収集・分析するものです。

◆関係団体ヒアリング等調査

＜調査対象＞

- ① 総代連合会（自治会）
- ② 企業（協力確認書を提出している特定技能所属機関等）

＜調査時期＞

- ① 令和8年2月3日（予定）
- ② 未定

＜調査方法＞

- ① ヒアリング
- ② WEBアンケート調査（予定）

＜参考＞ ～特定技能所属機関による協力確認書の提出について（概要）～

「特定技能雇用契約及び一号特定技能外国人支援計画の基準等を定める省令の一部を改正する省令」（令和7年法務省令第3号）及び「出入国管理及び難民認定法施行規則の一部を改正する省令」（令和7年法務省令第4号）が令和7年4月1日から施行となりました。

これにより、特定技能所属機関は、次のいずれかの時点において、市区町村に対し、特定技能外国人の受入れに当たり、当該外国人が活動する事業所の所在地及び住居地が属する地方公共団体から、共生施策に対する協力が求められた場合には、当該要請に応じ、必要な協力をする旨の「協力確認書」を提出する必要があります。